

\\ 笑顔とがんばりの町 //

広
報

おのまち

2025

9

No.751



8月15日に開催された「おのまち夏まつり」での一コマ！
屋台の景品を真剣に選ぶ子どもたちの表情から、小さいころお祭りでわくわくした気持ちやどこか懐かしさを感じます。
夏まつりの詳細は今月号6ページに掲載されています。ぜひご覧ください。



広報おのまちは



iOS用



android用



で配信中！



で配信中！

※カタログポケットは、多言語への翻訳機能があるため、外国籍の方でも簡単にご利用できます。

☎ 問
7 2 1 2 1 1 1

デジタル推進室

DXとは「デジタルトランスフォーメーション」の略で、デジタル技術を活用して、ビジネスや社会生活を良くするための取り組みのことだよ！



※回答は、ひとり1回でお願いします。
※回答の目安時間は15分程度です。
※インターネットでの回答が難しい方は、デジタル推進室までご連絡ください。



アンケート
回答用QRコード



現在の計画確認は
こちらから

■回答フォーム
次のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み込み回答をお願いします。

■アンケート終了日
9月26日(金)

町では小野町DX推進基本計画に基づき、さまざまな事業に取り組んでいます。今年度が計画期間の最終年度であることから、次期計画の策定作業を進めています。
住民の皆さんのDXに関するニーズを把握するため、アンケートを実施していますので、ご協力をお願いします。

小野町DX推進基本計画
アンケートへのご協力をお願いします

- 02 INDEX / 小野町DX推進基本計画アンケートへのご協力を
- 03 「旭日単光章」受章 / 全国大会出場者へ激励金交付
- 04 百歳賀寿 / Happy 1st Birthday
- 05 笑顔とがんばり子育て応援金贈呈 / おのまちごみ減量大作戦！
- 06 おのまち夏まつり
- 08 令和7年度小野町中学生議会開催
- 09 中学生議会Q&A
- 10 夏休み小学生がいろいろ体験!!
- 12 小野小通信
- 13 小野中通信
- 14 小野高通信
- 15 おのまち認定こども園通信 / 地域子育て支援拠点事業(おひさまカフェ)のお知らせ
- 16 「キラッと☆おの」からのお知らせ / 「子育て応援アプリおののびby母子モ」配信中
- 17 はかりの定期検査を行います / キャッシュレス納付説明会の開催について / 年金相談の予約について
- 18 お知らせ
- 19 小野町権利擁護センターからのお知らせ / 今年は5年に一度の「国勢調査」が実施されます！
- 20 公立小野町地方総合病院からのお知らせ / 小野町地域包括支援センターからのお知らせ
- 21 夜間診療所当番医・休日当番医
- 22 各種健診・教室などの日程 / ふるさと文化の館情報
- 23 食品放射能測定結果 / 上水道水質検査結果 / 町の人口・世帯数 / お誕生おめでとう / おくやみ申し上げます / 町税等納期のご案内
- 24 SNS相談窓口を開始

故・久野峻さん(飯豊上)の功績に栄誉

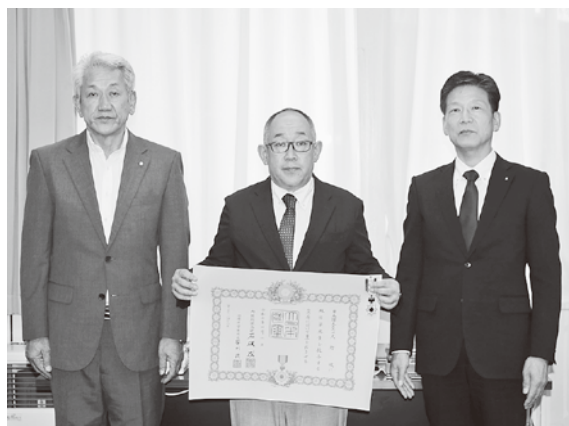
死亡叙勲「旭日単光章」受章

4月に亡くなられた元小野町議会議員の久野峻さん(飯豊上)が叙勲「旭日単光章」を受章され、その伝達式が7月23日、町長室で行われました。式では、貝羽福島県県中地方振興局長から甥の會田勝宏さんへ勲記と勲章が手渡されました。

久野さんは、平成16年から令和6年までの5期20年にわたって小野町議会議員を務められ、うち平成24年からの4年間は副議長として町議会の円滑な運営と地方自治の発展にご尽力されました。

また平成16年から平成20年までの4年間、平成24年から令和2年までの8年間、通算12年間、公立小野町地方総合病院企業団(組合)の議員に就き、平成24年から平成28年までの4年間は議長として、常勤医師確保のための要請活動など、病院の維持および円滑な運営のためにご尽力されました。今回の受章はこれら生前の功績が認められたものです。

久野さんの多大な功績に対し敬意を表し、感謝申し上げますとともに、心からのご冥福をお祈りします。



全国大会出場者へ激励金交付

役場分庁舎講堂で全国大会の出場者に対し、小野町文化・体育振興基金より激励金が交付されました。交付時には、町長から「猛暑の中、体調管理には十分気をつけて、日頃の練習の成果を思う存分発揮し、悔いのないように頑張ってください。」と激励のことばが送られました。

皆さんのご活躍をお祈りします。

各大会への出場者は次のとおりです。(敬称略)



【第25回全日本少年少女空手道選手権大会】

出場種目	氏 名	学校名(学年)
小学2年女子形	よしだ そら 吉田 宙空	小野小学校(2年)
小学4年女子形	せんざき おうか 先崎 央佳	小野小学校(4年)

【令和7年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)】

出場種目	氏 名	学校名(学年)
男子 ソフトボール	せきね はると 関根 治時	郡山北工業 高等学校(3年)
女子空手 団体・個人組手	いしい あこ 石井 亜咲	帝京安積 高等学校(3年)
アーチェリー 女子団体	なかほら みなみ 中原 南	田村高等学校 (3年)

【令和7年度全国高等学校定時制通信制体育大会】

出場種目	氏 名	学校名(学年)
女子 バスケットボール	よしだ りこ 吉田 莉子	郡山萌世高等学校 定時制課程(1年)
女子 バレーボール	かしわばら りお 柏原 里緒	
柔道競技 男子90kg超級	さとう ひろと 佐藤 拓斗	東日本国際大学附属 昌平高等学校 通信制課程(3年)

【第107回全国高等学校野球選手権大会】

出場種目	氏 名	学校名(学年)
野球	かんの れん 管野 蓮	聖光学院高等学校 (3年)

100歳の誕生日おめでとうございます 渡邊トク子さん(平館)

渡邊トク子さん(平館)が8月5日にめでたく満100歳の誕生日を迎えました。

百歳賀寿などの伝達は、誕生日当日にグループホームおのまちの憩で行われ、町から賀寿ならびに敬祝金、県から賀寿ならびに木杯、町議会、町社会福祉協議会からお花のアレンジメント、ご家族から車いすがそれぞれ贈られました。

長寿の秘訣は「あまり深く考えすぎず、自然体に過ごすこと」とお話しされていました。

いつまでもお幸せに過ごされますよう心からお祈りします。

小野町の100歳を超える長寿の方々は、8月末で14人です。



100歳を迎えた渡邊トク子さん(前列右側)

HAPPY 1ST BIRTHDAY

今月は令和6年8月生まれのお子さんを紹介します！

お子さんの1歳の記念に！
お気に入りの写真を掲載してみませんか？

【町内にお住まいで、1歳の誕生日を迎えた
お子さんを紹介しています】



町公式ウェブサイト
QRコード



詳細はこちら
☎ 子育て支援課
☎ 72-2212

【保護者からお子さんへのメッセージ】
お誕生日おめでとう。
これからも元気で明るく、毎日笑顔で
過ごしてください。



吉田 しお 汐李ちゃん

【保護者からお子さんへのメッセージ】
これからも一歩希らしくすすく成長し
てね。
いつもたくさんのお幸せをありがとう！



根本 いぶき 一歩希くん





健やかな成長を願って 笑顔とがんばり子育て応援金贈呈



新たな町民の誕生を祝福し「小野町笑顔とがんばり子育て応援金」が贈られました。

今回贈呈を受けたお子さんは次のとおりです。(敬称略)

荒井 琉空 村上 大和

そのほか新生児には子ども用の木工製品と乳児期から読書にふれてもらうための「絵本セット(絵本2冊と図書バッグ)」が贈られました。

★掲載については、氏名のみ・写真のみの掲載の方も含まれています。



おのまちごみ減量大作戦！

もやせるごみについて

リサイクルできないもので、材質的にもやすことのできるごみをご紹介します。

ごみをもやすことによって二酸化炭素が発生し、地球温暖化につながります。リサイクルできる資源は、できるだけ分別して、もやせるごみを減らしましょう。

●もやせるごみ

生ごみ、リサイクルできない紙(カーボン紙やビニールコート紙など)

服、くつ、^{せんてい}剪定した枝、木片、紙おむつ、包装目的ではない製品プラスチックなど

生ごみは、十分に水分を切ってください

水分があると燃焼効率が下がり二酸化炭素の増加につながります。

紙おむつの汚物は、トイレに流してください

木片や^{せんてい}剪定した枝は、長さ60cm以内、太さ10cm以内にして束ねて【もやせるごみ】専用袋に入れてください。専用袋に入らない場合は、【粗大ごみ】になります。



●できるだけリサイクルしましょう！

お菓子の箱やカレンダー、ラップの芯、ティッシュペーパーの箱、包装紙などはリサイクルできます。

広報おのまち4月号の記事を参考に【紙類】で出してください。

また衣服などは、一部の販売店で行っている古着の回収などもご利用ください。

「資源とごみ分別の手引き」を次の場所で配布しています。

(英語版・ベトナム語版もあります。)

- ・役場窓口・多目的研修集会施設
- ・子育て支援課・ふるさと文化の館
- ・町民体育館

資源とごみの分け方についての詳細な情報は町公式ウェブサイトでもご覧になれます。

小野町 ごみの出し方



現在、たむらクリーンセンターでは、焼却炉の運転を停止して、主要な設備を入れ替える大規模改修工事を実施しています。

停止期間中も他の焼却施設で処理を行い、ごみの受け入れは継続しますが、処理できる量に限りがあるためごみの減量化・リサイクルにご協力ください。

工事期間：10月6日⑨まで

問 町民生活課 ☎72-6933

おのまち夏まつり - 夏の風物詩 -



おのまち夏まつり(主催：小野町商工会 共催：小野町)が8月15日、小野町文化公園で開かれ、町内外から約4,000人が来場しました。

午後4時に、子どもたちのバルーンリリースで夏まつりが開幕し、小野中学校吹奏楽部の演奏でイベントが始まりました。会場では、藤田久美子さんのサックス演奏やストリートダンスWITHのダンスショー、ご当地ヒーローこまちレンジャーとの記念撮影会、小町夢太鼓の演奏が披露され、会場は大いに盛り上がりました。

今年の夏まつりでも、露店は大きなにぎわいを見せました。焼きそばや焼き鳥の香ばしい匂いに誘われて長い行列ができ、子どもたちはアツアツをほおぼりながら嬉しそうに笑顔を見せていました。

おのまち名物のアイスバーガーは暑い夏の夜にぴったりの味わいで、子どもから大人まで、世代を超えて大人気でした。

夏の風物詩、たかむら踊りでは、たかむら音頭保存会の皆さんの太鼓に合わせ、色とりどりの浴衣や法被を身にまとった踊り手の皆さんが、大きな輪をつくり、地域の皆さんの笑顔と交流があふれる、一体感のある雰囲気になっていました。

最後に、約1,000発の花火が大空一面に打ち上げられ、会場は大きな歓声と拍手に包まれ、夏まつりが幕を閉じました。



令和7年度小野町中学生議会開催

若者目線の質問次々

活性化や観光振興がテーマ

小野町中学生議会が8月1日、役場議場で開かれ、小野中学校の3年生6人が中学生議員として一般質問を行いました。

中学生議員は小野町の将来を担う中学生が、自分の夢や希望を織り交ぜながら町長や町当局に対して質問や提案を行う場です。町政や町議会への関心や理解を深め、中学生の視点から意見を述べ、今後のまちづくりに反映させることを目的として開催されました。

新田朔也さんをはじめ6人の中学生議員が町の活性化や観光振興、交通のことなど真剣な表情で堂々と提言を行いました。

中学生議員の質問に対し、町長・教育長が一人ひとりに丁寧な答弁を行い、貴重な意見をいただいたことに対し感謝の言葉を述べました。

最後に中学生議長の宇佐美琴音さんが「小野町で生活し、小野町をより良くしたいと思って、いるからこそ町の将来像である『人が輝きみんなでつくる』あわせおのまち」の実現のため町

民が寄り添って考えていけるような提案や質問を出したと思います。今日提案したことが、小野町を良くするきっかけになればうれしく思います」と感想を述べて閉会しました。

その後、参加した生徒は、議長席に座ったり、町長や田村議長らと名刺交換をしたりするなど、交流をしました。



中学生議会議員と質問内容

議席番号	議員名(ふりがな)	質問内容	議席番号	議員名(ふりがな)	質問内容
1 番	新田 朔也 議員 (3 年 1 組)	空き家や田畑の有効利用について	5 番	先崎 柚葉 議員 (3 年 3 組)	小野町の交通について
2 番	磯崎 太一 議員 (3 年 2 組)	小野町の観光業について	6 番	根本 香穂 議員 (3 年 2 組)	目安箱の設置について
3 番	佐藤昂之介 議員 (3 年 3 組)	エコカー用設備と学校のPCについて	7 番	宇佐美琴音 議長 (3 年 2 組)	※議長 (会議の進行)
4 番	穴戸 万葉 議員 (3 年 2 組)	Suicaカードと勉強場所について			



中学生議会 Q & A ～中学生の疑問に町が回答！～

中学生議員の皆さんから生徒ならではのフラットな視点によるさまざまな質疑が出されました。
今回は、各議員の主な質問とそれに対する町からの答弁を実現できたか検討中かを含め、一部抜粋して紹介します。

Q. 学校の近くに勉強できる場所を作ってほしい！

実現 穴戸 万葉 議員

駅や学校の近くに学習スペース設置を要望します。学校後に受験生などが気軽に利用できる場所を作ることによって学力向上にも繋がると思っています。

A 町ではふるさと文化の館にある郷土資料館に学習スペースを設置し、開放しています。

また、図書館の窓際にある閲覧コーナーも学習スペースとしてご利用できます。静かで快適な環境の中で学習が可能ですので、ぜひご利用ください。

教育委員会では、生徒の皆さんが自由に学習できる環境を整えるため、夏休みや冬休み期間に数日間、セルフスタディサポート事業を実施し、多目的研修集会施設の会議室を学習スペースとして開放しています。ここでは、塾講師などからの学習指導も受けることができますので、学力向上のため、合わせて有効にご活用ください。

Q. 町民の意見を反映するために目安箱を設置してはどうか？

実現 根本 香穂 議員

目安箱には、さまざまな意見・要望などを気軽に聞けるメリットがあります。町民を問わず客観的な意見を集約することが、町の活性化につながると思います。

A 議員からの提案を受け、町では町政に関する提案や意見を募集する公式ウェブサイトのページを「デジタル目安箱」としてリニューアルしました。

またページを見つけやすくするため、行政・くらしのトップページ（ピックアップ）にバナーを設置しています。
次のQRコードからも投稿ができますので、ご提案などお寄せください。

問 デジタル推進室
7212111



Q. 町の観光業を盛り上げるためにマンホールアートを設置してはどうか？

実現 磯崎 太一 議員

町のマンホールにアートを取り入れることで、町の観光地以外でも楽しめるものをつくり、観光業の活性化につながると思います。

A 近年、地域独自のデザインマンホールは、観光振興や地域のイメージアップを図る手段として、導入する自治体が増えています。町としても日頃、意識することの少ないマンホール蓋をアート化することで、町の特長や魅力を発信するツールとして活用でき、観光客へのPRにつながると感じています。

今年度は、株式会社ポケモンの協力のもと、ポケモンのキャラクターを描いたマンホール蓋「ポケふた」を設置する予定です。この「ポケふた」を活用して町の魅力発信を図っていきます。

Q. 丸忠ストア付近の踏切について、あぶくま高原道路の開通により交通量が増えたが、整備はいつ頃行う予定か？

要検討 先崎 柚葉 議員

丸忠ストア付近の踏切については、滝根ICの開通により交通量が増え、通学や通勤時に混雑します。踏切拡張工事をいつ頃行うか質問します。

A ご指摘の踏切は、JR磐越東線を横断する県道 船引・大越・小野線にあり、道路を管理している福島県と鉄道会社であるJR東日本が連携して管理を行っています。

この踏切については、道路の幅が狭く、歩道も整備されていないため、歩行者や自動車の通行に支障があることや、田村市滝根町方面とのアクセス道路となっているので、特に朝と夕方の通勤通学時間帯には踏切付近が混雑している状況であることから、町から県へ、踏切を広げてもらうよう要望しているところです。

また、みなさんが安心して通学できるよう、小学校の先生方や警察官、交通安全や道路管理を担当する県や町の職員が集まり、毎年、通学路の合同点検を行っており、この踏切に関しても安全対策についての話し合いが行われています。

このような活動によって、現在、県において踏切の幅を広げるための調査を進めています。調査結果に基づき計画を立て、道路の設計やJRとの調整などをする必要があるため、工事の開始時期はまだ決まっています。みなさんが利用する道路について、早急に安全を確保し、交通の流れが良くなるよう、県、JR、町が協力して対策してまいります。